

1. 件名：日本原子力学会 原子力安全部会 検査制度の効果的な実施に関する検討ワーキンググループ会合（地方版）

2. 日時：令和6年1月23日 10:00～11:40

3. 場所：SSプラザせんだい（川内駅コンベンションセンター）201・202号室

4. 出席者：

原子力規制庁

長官官房緊急事態対策監 古金谷敏之（オンライン参加）

原子力規制部検査グループ実用炉監視部門統括監視指導官 村田真一

川内原子力規制事務所 統括原子力運転検査官（所長） 川越和浩

日本原子力学会 原子力安全部会長 山中章夫（名古屋大学）（オンライン参加）

日本原子力学会 原子力安全部会 検査制度の効果的な実施に関する検討ワーキンググループ

主査 近藤寛子（マトリクスK）

委員 高橋信（東北大学）

九州大学大学院工学研究院 教授 守田幸路

九州電力

原子力発電本部 安全・品質保証部長 畠埜恭介

原子力発電本部 品質保証グループ グループ長 竹添卓英

総勢 約120名（オンライン参加を含む。）

5. 要旨

原子力規制庁は、本会合において、川内原子力規制事務所における検査活動について説明した。また、パネルディスカッションに参加し、原子力規制検査における自然災害防護への対応及び他機関（消防など）との連携実績、深層防護の観点からみた原子力規制検査制度の説明のありようなどの議論を行った。

6. 面談資料

- ・ 原子力発電所の検査制度について（日本原子力学会 原子力安全部会 検査制度の効果的な実施に関する検討ワーキンググループ）
- ・ 川内原子力発電所における原子力規制検査活動について（川内原子力規制事務所）
- ・ 原子力発電所における日々の改善への九州電力の取組み（九州電力）

以上